

# クライアント・サーバー環境での KX ドライバーのアップグレード

## 概要

プリントサーバー環境では、KXドライバーの新しいバージョンをインストールする前に、サーバーとすべてのクライアントPCから古いバージョンを適切に削除する必要があります。京セラドキュメントソリューションズは、コンピューター上からプリントデバイス関連のすべてのファイルを削除するために、便利なドライバー削除ツールを提供しています。このドライバー削除ツールは、コントロールパネルの「デバイスとプリンター」にあるすべての京セラプリントデバイスのプリンターオブジェクト、レジストリーエントリー、プリンタードライバーファイルを削除します。このツールは独立したプログラムとして、またはユーザーのログオンスクリプトの一部として実行することができます（ログオンスクリプトの一部として使用する場合のサンプルバッチファイルも提供されています）。

ドライバー削除ツールを入手するには、お買い上げの販売代理店、または京セラドキュメントソリューションズジャパン コンタクトセンターにお問い合わせください。

---

**参考:** ドライバー削除ツールを使用すると、プリンタードライバーの設定は工場出荷時の値にリセットされます。このツールを使用する前に、プリンタードライバーの設定をプロファイルとして保存しておくことを強く推奨します。プロファイルの作成とエクスポートの方法についての詳細は、ドライバーの操作手順書をご参照ください。

---

## 推薦項目

ネットワーク上のプリンタードライバーのアップグレードは、業務が繁忙な時間帯を避け、処理の中断が最小になるようにしてください。

クライアントがプリンタードライバーをダウンロードする際のネットワーク上のトラフィックが最小になるように（特に規模の大きい複合ネットワーク環境の場合は）事前に十分検討のうえ、段階的な手順でアップグレードを行なってください。

クライアントコンピューターのプリンタードライバーのアップグレードを **Windows Update** から行なわないでください。これを行なうとネットワーク上のPCのドライバーバージョンが異なってしまう可能性があります。

ネットワーク上のすべてのプリントサーバーとクライアントは、同じドライバーバージョンを使用する必要があります。

すべてのプリントサーバーは、同じバージョンの **KX** ドライバーを使用する必要があります。デバイスの「プリンターのプロパティ」の「デバイス設定」タブで **KYOCERA** ロゴをクリックして、各デバイスのドライバーバージョンを確認してください。「印刷設定」で **KYOCERA** ロゴをクリックして、ドライバーのバージョンを確認することもできます。

複数の機種に同一の京セラのプリンタードライバーをインストールすることはできますが、一つの機種に複数のドライバーバージョンをインストールすることはできません。

Citrix XenApp 環境では、Citrix XenApp サーバーにインストールされているプリンタードライバーのバージョンは、クライアントにインストールされているプリンタードライバーのバージョンと同じでなければなりません。プリンタードライバーのバージョンが異なる場合、プリンターオブジェクトは自動的に作成または関連付けされません。